

## 特集

平成26年度当初予算 一般会計予算 7,538億円

対前年度当初予算比 +1.0%

## 「清流の国ぎふ」づくりの本格予算



平成26年度予算は、平成30年度までの県政の方向性を定めた「岐阜県長期構想」の中間見直しを踏まえ、また、東京オリンピック・パラリンピックや、東海環状自動車道全線開通といった2020年のプロジェクトを視野に入れながら、「清流の国ぎふ」づくりの本格予算としました。

▶問／県庁財政課 ☎058(272)1130

岐阜県の財政・予算

Web検索



## I 「清流の国ぎふ」づくり

「清流の国ぎふ2020プロジェクト」の初年度として、スポーツコミッショニングなどのスポーツの振興、観光誘客や企業誘致による地域活性化に加え、第39回全国育樹祭の開催準備を進めます。

また、スポーツを通じた健康づくりや、地域の魅力を高める取組みへの支援、「清流」環境の保全に取り組みます。

さらに、第2次教育ビジョンに基づく教育の充実、子育て支援や少子化対策の一体的推進など、未来を担う人づくりを進めます。

## 1 「清流の国ぎふ2020プロジェクト」元年

## (スポーツ振興)

スポーツコミッショニングによる誘致促進	7,100万円
全国レクリエーション大会の開催準備	1,800万円
飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの活用促進	400万円
更なる競技力の向上	1億3,890万円

## (観光・産業振興)

県内主要観光地の再生	1億円
県営4公園の誘客強化	8,000万円
北陸新幹線開業、JR高山本線全線開通80周年等を捉えた観光誘客	3,500万円
リニア中央新幹線を活用した地域づくりの推進	910万円

## (全国育樹祭の開催準備と機運醸成)

全国育樹祭の開催準備	1億6,003万円
ブレイベント等の開催	710万円

## 2 スポーツ・健康づくりの推進

県内クラブチームによる交流事業の開催	1,400万円
スポーツフェアの開催	1,805万円
新福祉友愛プール（仮称）の整備	6,000万円

## 3 わがまち「清流の国」づくり

わがまち「清流の国」づくり応援事業	1億5,000万円
ミニマプロジェクトの推進	5,400万円

## 4 「清流」環境の保全

水源林保全プロジェクトの推進	7億3,678万円
水資源の総合的な適正管理	3,080万円
恵みの森づくりプロジェクト	2億7,863万円
地域における再生可能エネルギー等の導入支援	6億6,016万円

## 5 地域を支え、未来を担う人づくり

グローバル人材の育成	1億2,140万円
特別支援学校の整備	20億8,624万円
いじめや問題行動に対応する体制の充実	2億5,228万円
子育てと仕事の両立を支援する「4つのゼロ」プロジェクト	7億5,376万円
ぎふ婚活サポートプロジェクトの拡充	2,732万円

## II 新たな「成長・雇用戦略」の展開

航空宇宙や医療福祉機器など成長産業の育成・支援や、観光の基幹産業化に加え、若者や女性などの雇用の場の創出と安定した雇用の確保に取り組みます。

農業の担い手の育成などにより、「魅力ある農業」を目指します。また、木材の需要拡大などに取り組みます。

さらに、成長戦略を進めるための広域的な道路ネットワークなどの整備を進めます。

## 1 「岐阜県成長・雇用戦略」プロジェクトの実行

## (成長分野)

成長分野を対象とする立地支援策の創設	18億3,856万円の内数
競争力強化・新規参入の支援	4,500万円の内数
航空宇宙産業の人材育成の強化	1,988万円
ヘルスケア機器開発プロジェクトの推進	4,800万円

## (観光分野)

三大都市圏に対する戦略的なPR展開	5,900万円
「清流の国ぎふ」をめぐる滞在・周遊型観光の推進	4,800万円

## (雇用分野)

雇用の創出と処遇改善の支援	28億4,498万円
職業紹介サービスの機能強化	1億1,811万円

## 2 未来につながる農業づくり

担い手への農地集積の推進	14億8,507万円
新規就農者等の育成に係る総合的な支援	8億5,001万円
元気な農業産地構造改革の支援	2億6,000万円
6次産業化による新たな農業ビジネスの創出	2億2,455万円

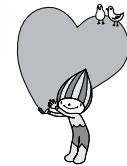
## 3 生きた森林づくり

次世代型架線集材技術等の開発・普及	2,200万円
優良県産材の安定供給体制の強化	9億9,360万円

## 4 成長・雇用戦略を推進するためのネットワーク・インフラ整備

東海環状自動車道西回り区間・ICアクセス道路の整備	149億6,800万円
濃飛横断自動車道の整備	28億4,000万円

## III 確かな安全・安心の社会づくり



多職種連携による在宅医療の提供などにより、医療と福祉の連携強化を図ります。また、次期防災情報通信システムの整備など防災対策を強化します。

さらに、社会資本の「高齢化」に対応した戦略的な維持管理や、住まいづくりの支援などを推進します。

## 1 医療、福祉の充実・連携

県立希望が丘学園・岐阜希望が丘特別支援学校の再整備	28億952万円
多職種連携による在宅医療の提供	1億4,032万円
障がい児者医療に従事する人材の育成確保	2,800万円
障がい者総合相談センターの整備	6億9,215万円

## 2 強靭な危機管理体制の構築

次期岐阜県防災情報通信システムの整備	5,620万円
広域防災拠点等の強靭化	4,170万円
緊急輸送道路の防災・減災対策の推進	92億2,492万円

## 3 暮らしの安全・安心の確保

社会資本の計画的な維持管理の実施	161億3,286万円
鉄道の施設等老朽化・活性化対策への支援	2億1,396万円
少子化に対応した住まいづくりへの支援	2,684万円

数字は、平成26年第1回岐阜県議会定例会に提案された当初予算案をもとに掲載しています。